

文規定

稟告

一、幼稚園及び小学校、家庭、育児、看護等に關する論説

調査研究等の寄稿を歓迎いたします。

一、寄稿は一行二十四字詰に記して下さい。但改行は一字

下げるのこと、また句讀點は一字あけること。

一、寄稿並に本誌の編輯に關する通信、紹介及び寄贈の新

刊書、交換雑誌、入會手續、更に

本誌の購読及び廣告に關する通信並に照會等一切

左記編輯兼發行所宛に願ひます。

東京女子高等師範學校附屬幼稚園内

日本幼稚園協会

一、本誌御注文の方は凡て前金（郵稅共）で願ひます。（郵

券代用の場合には總て一割増）

一、御送金の場合はなるべく振替貯金で振替口座東京一七

二六六番日本幼稚園協会宛に願ひます。

一、送金の節には第何卷第何月號より第何月號迄と明記せ

られました。

一、本誌の代金に對しては別に領收證を差出しません。特

に御入用の方は往復はがきで御申越を願ひます。

一、會費切又は前金切の際にはその最終發送の雜誌の帶封

に『前金切』の印章を押捺いたしますから其節は早速御

送金を願ひます。

一、本誌の見本御入用の場合には前金參拾五錢發送を願ひ

ます。

不	許	禁
轉	複	製

幼兒の教育

第三十一卷第三號

昭和六年三月十二日印刷納本
昭和六年三月十五日發行

（外國行郵稅は一部金拾貳錢の割にて御拂込下さい）

定價	
一ヶ月分一冊	金參拾五錢
半ヶ年分六冊	金貳圓拾錢
一ヶ年拾貳冊	金四圓貳拾錢
送料	送料
共	共

東京女子高等師範學校附屬幼稚園內
編輯兼發行者 東京市麹町區飯田町二丁目五十番地
藤 紋 橋 惣

印刷者 須 藤 紋

東京市麹町區飯田町二丁目五十番地

印刷所 京華社印刷所

東京女子高等師範學校附屬幼稚園内

發行所 日本幼稚園協會
振替口座東京一七二六六番

東京女子高等師範學校附屬幼稚園内

特等面一頁 金參拾圓 二等面一頁 金貳拾圓

一等面一頁 金貳拾五圓 一頁以下御斷

神田區南甲賀町八品田與松に御申込下さい。

成城小学校訓導
先生著太郎庄野奥

東西童話新選

文人地大のののの
卷卷卷卷

尋常程度五
度六常

兒童圖書館用書

東西幼年童話新選

楓葉櫻梅のののの
卷卷卷卷

尋常程度二

折角子供の爲にかゝれたグリムやアンデルセンの童話等も其翻譯や翻案が難詰な爲結局大人の讀物となる事は誠に遺憾です童話は飽まで子供の知能、子供の情緒、子供の徳性を培ふ源泉たる筈です。

本童話新選は徹頭徹尾、子供の爲に用意され、本の讀物として適切な活字と組方を研究し、供の讀物として適切な活字と組方を研究し、供たとひ其一字一句にも子供を對象としての親切さが満ち溢れてゐます。小館は冀に世界著名の童話を紹介すべく學習室文庫を發刊し全世界から多大の賞讃を得ましたが、本童話新選は右文庫中最も兒童に親愛せるもの數十篇宛を撰び、優雅な裝幀堅牢な美本として新選は各小學校、兒童圖書館並に一般家庭の御必備を希望します。

各卷 菊判 全一冊宛
各卷 紙數 五百頁宛
各卷 総クロース洋綴
各卷 插畫 四十宛
各卷 彩色畫四葉
各卷 定價 二圓宛
送料 廿七錢宛

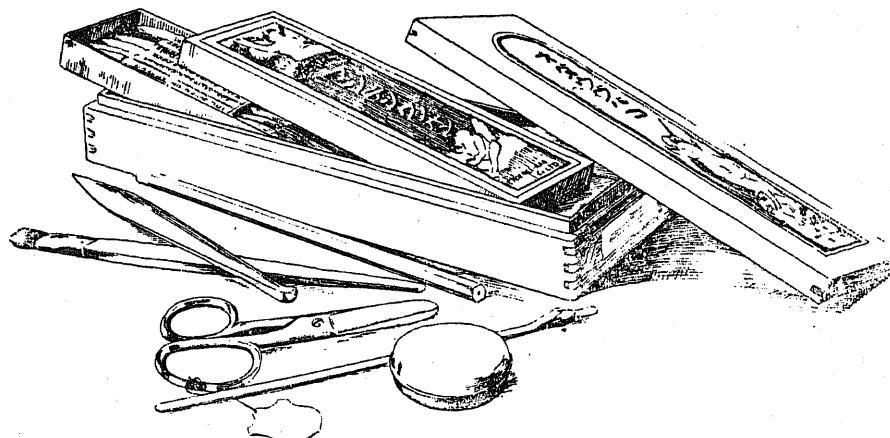
中文圖書館

東京天辺市牛込四七町一

三八四二七番号

東京女子高師附屬幼稚園御撰定

道具箱お



道具箱とぬりゑの由來

倉橋惣三先生の談

「お道具箱」や「ぬりゑ」を、東京女子高師附屬幼稚園で、使
して各自に買はせることがあります（是等は入園の際に保護者に話使
三つの理由であります）。これについては凡そ左の
一つ、從来け普通これ等を幼稚園で、貸したり、與へたりし
てゐたのでありますから、是等に要した費用を他の材料
費に振り向けて、豊富に材料を提供する爲め。
材料を豊富に提供することは、保育上頗る必要なことで、
二、幼稚園で日常用ふるもので、自分のものと極つたもの
は殆どない。故に此等を唯一の自己所有物として、常に處
理整頓せしむることは須要なる訓練の一つであります。處
理の記念品として保存することは、最も有意義なことです。
右等の意味で私は常に、お道具箱や、ぬりゑ、並に自由
書帖を、各自に買はせる様常に獎勵してゐるのあります。
（文責在筆者）

お道具箱一揃定價一圓
内 容
織刷洋
お道具箱
クレオント色太口
針毛鉄
一、金金二十五錢
一、金金十八錢
糊（容器付）
繪黑鉛
定規
鉛筆
一、金金金八二五五
一、金金金八二五五
錢錢錢錢

東京・神田・一橋通（教育會館内）
株式 會社
フ レ ー ベ ル

電話九段（御注文用）三三八
振替 東京一九六四八八三六三七三六三八七〇
館

（昭和四年五月十五日第三種郵便物認可）

昭和六年三月十五日印刷納行

定價三十五錢